

不審者対応校内マニュアル

大杉東小学校

事件・事故発見

発見者が、一人または、近くの職員だけで処理できないと判断した場合

例 不審者が侵入。児童同士で大げんか。不審な他校生来校。

○近くの職員に頼む。○児童に頼む。○緊急ホイッスルを吹く。

(ピーピー〜) ★緊急時は非常ベル

連絡

緊急ホイッスルを聞いた場合

- ① 聞こえた方を見る。近くに児童がいないことを確認し、聞こえた場所へ
- ② 近くに児童がいる場合は、児童の安全を確保。教室等に入れる。
近くの職員と分担し、現場へ急行する人(生)と、その場を確保する人を分担
- ③ 現場に集まった職員で、分担し、職員室又は、放送室へ連絡

非常放送

職員室 又は 放送室

- 放送例「緊急用避難室の鍵を、至急主事室までお願いします。」
「緊急連絡。緊急連絡。侵入者です。場所は主事室です。児童のみなさん、教室に今すぐ入って静かに先生の指示を待ちなさい。」(下線部が事件・事故発生現場)
非常放送を聞いたら、それぞれの持ち場に移動する。



●授業中

▲現場1 教室又はその周辺

現場の両どりのクラスは、児童の安全確保。教室封鎖。それ以外のクラス担任(原則生活指導担当)は、現場へ残った担任で学年の児童の安全確保。廊下待機。

その他 手の空いている職員は、現場へ

▲現場2 教室以外 (校庭、職員室周辺、校舎周辺)

原則生活指導担当は、現場へ 他は、児童の安全確保。

●休み時間及び登下校時

原則生活指導担当は、現場へ 他は、児童の安全確保。

◎副校長が情報収集の窓口

●指導主事派遣

校長・副校長

教育委員会指導室

緊急対策委員会

●校長・副校長・主幹・運営委員・指導主事
対応協議
校長意志決定

緊急職員会議

●全教職員に指示・伝達

児童対応

地域保護者対応

マスコミ対応

◎生活指導主任

●副校長 配信メール

◎▼安全確保
緊急集会
下校体制

◎校長・副校長

◎教務主任
▼PTA役員会
緊急保護者会
緊急説明会